

2017年8月10日 第2292回例会  
8月第2例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE  
「ロータリー:変化をもたらす」

本年度会長テーマ  
「共に学び 共に実践を」

## 「会員増強・新クラブ結成推進月間」「平和月間」

### ◆会長時間◆

村上会長



8月は「会員増強及び拡大月間」になっております。ロータリー理念の普及という使命から会員数の拡大は必要ですが、毎年様々な議論が繰り返されています。

「会員増強」とは何かということについてクラブ内で共通の理解がないままに、会員を増やすよう頑張りましょう、というだけでは問題の解決にはなりません。

Membership Developmentの「Development」の語訳には成長・進化・発展という意味があります。「会員増強」は、単に会員数の増加、会員数の拡大を意味するだけなのでしょうか。新会員の勧誘が数を増やすことだけを目的にし、組織の強化につながらなければ、単に肥大化しているだけで会員増強とはいえません。会員増強を「会員組織の強化」の問題として捉えることが大切だと思います。

「クラブ組織の充実・強化・成長・発展」と「様々な具体的活動」の結果が会員数の増大につながる、これがロータリークラブの理想とする「会員増強」ではないでしょうか。ロータリークラブは組織として質的成長発展をしてゆかなければなりません。組織の発展・成長・強化は、ロータリアン一人一人の資質・能力・成長によって支えられています。「入って学び、出でて奉仕せよ」

のスローガンに示されているように、会員個々の資質・能力の開発と自己研鑽が欠かせません。我がクラブに革新性と柔軟性の組織風土が育まれ、会員基盤が拡大し、さらに多様性が確保されるなら、広島西ロータリークラブは強く活気にあふれる、魅力的なクラブとして繁栄していくものと思います。

### ■グループ7 迫田勝明ガバナー補佐ご挨拶



### ●会務報告

前橋幹事

※8月3日例会「浜井信三氏著『原爆市長』英語版 贈呈式」NHKニュース映像放送。

※麻薬・覚せい剤乱用防止センターより、「薬物乱用「ダメ。ゼッタイ。」普及及び国連支援募金運動に対する協力のお願いがございましたので、ご協力をお願いします。

※合同事務局が8月11日～8月16日の期間、お盆休みとなります。

※次週例会は休会となっておりますので、お間違えのないようお願ひいたします。メーケアップの必要はありません。

※例会終了後、4階「カメリア」において迫田ガ

バナー補佐をお迎えしての第2回クラブ協議会を開催いたしますので、理事役員及び各委員長は出席願います。

## ● 委員会報告

### ※ プログラム・出席委員会

#### 出席報告 片山副委員長

本日(8月10日・木曜日)

会員数 81名 出席者 70名

欠席者 11名 ご来客 3名

ご来賓 2名 ゲスト 1名

計 76名

前々回(7月27日・木曜日) 

出席率 100%

### ※ 青少年・インタークト委員会 木村委員長 青少年交換派遣学生 鈴木大勢君、出発挨拶



こんにちは、広島なぎさ高校2年の鈴木大勢です。8月12日より、国際ロータリーを通じサンフランシスコのサンノゼにあるバイオニア高校に留学することが正式に決まりました。

サンノゼは、アメリカの中でも3本の指の中に入るぐらいとても治安の良い都市だそうです。

また、アップル社、グーグル社、インテル社など、世界のIT企業が立ち並ぶ地域でもあります。

留学先のファーストファミリーのお宅が、たまたま、自分のあこがれであるアップル社のエンジニアということで気分が高まっていますが、まだまだ不安もいっぱいです。この一年間の留学を通して、自分に何が出来、何を吸収することが出来るかは未知ですが、一年後、ここにまた立った時、少しでも成長できたと言えるように、頑張ってきたいと思っています。

最後に、このような機会をあたえてくださったことに、深く感謝します。ありがとうございました。

### ※ 会報雑誌・広報委員会

隅田君

ロータリーの友誌紹介

### ※ 親睦活動委員会

諏訪(昭浩)委員長

#### 夜間例会並びに会員懇親会のご案内

健康増進をイメージしたカクテルを会員有志が心を込めてつくり、それを他会員が試飲することで会員相互の理解を深めたいと思います。万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますよう宜しくお願ひいたします。

日時 2017年9月14日(木) 18:00~20:00

場所 ANAクラウンプラザホテル広島 3F  
アカシア

## ● 同好会報告

### ◎ 紫雀会 片山世話人

7月20日(木)に開催されました紫雀会7月例会(取切戦)の報告をさせていただきます。今回は、諸事情により会場を変更し、富士見町の「十和田」にて開催しました。参加者は7名、結果は1位 小橋君、2位 刀禰君、3位 鈴木君となりました。

8月の例会は、8月17日(木)18時より庚午クラブにて開催します。多くの参加をお待ちしておりますので、宜しくお願ひいたします。

### ■ 経済研究会 小橋世話人

#### 経済研究会総会並びに懇親会のご案内

経済研究会総会並びに懇親会を下記の通り開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご出席戴きますようお願い申し上げます。

日 時 9月5日(火)

総 会 18:00~18:30

懇親会 18:30~20:30

場 所 うを久

## ● 会員記念日



### 連続出席100% (4名)

中村君(27年)

川西君(27年)

上田君(17年)

村上(健)君(1年)

## ● 卓話予告

日 時	テ ー マ
8/31(木)	会員組織部門 強調プログラム

## ●スマイルボックス

S A A 濑崎副委員長

### 森脇君（自主申告・大枚）

8月5日・6日住吉神社では、広島三大祭のひとつ「住吉さん」が行われました。台風5号の接近で天候が心配でしたが、影響もなく多数の参拝者で賑いました。これも神様のご加護と感謝いたしております。

また会員の土井君、香川(浩)君、柴田君、中岡君、片山君の協力により露店を出店して、協力いただきました。有難うございました。

8月10日本日の中国新聞セレクトに記事が載っています。夏祭りが恙なく終ったことに感謝し、出宝いたします。

### 三浦君（自主申告・金一封）

株式会社ミウラでは、昨今のネットワーク社会に向けて、数年前からセキュリティ対策製品の開発を目指してきました。

数年前から東京に関連会社イノベーションファームを立ち上げ、準備を進めてまいりました。このたび、やっと一つの製品が開発成功しました。商品名は“ドクターパズラップ”です。コンピュータデータの安全管理に役立てばと考えております。

具体的な内容は、7月28日の日本経済新聞に記事として紹介されております。ご一読いただければ幸いです。

### 柴田君（自主申告・トリプル）

前回の例会で、元会員の浜井さんのお父様の著書「原爆市長（英語版）」200冊を、ユニタル広島事務所へ贈呈いたしました。NHKや中国新聞社他、マスコミのカメラのフラッシュがたかれる中、贈呈式を無事執り行うことが出来ました。

これもひとえに、森信担当理事のご尽力によるものです。気持ち良～く、笑顔で出宝させていただきます。

### 村上会長、森信君

今の柴田君の自主申告をいただいたなかで、森信君の事前の連絡により、NHKに放送され、中国新聞には贈呈時の写真が掲載されました。広島西ロータリークラブの国際社会奉仕活動並びにマスコミを通じての広報に寄与されたことに感謝し、これからのご活躍を祈念して、お二人にも御出宝をお願いします。

### 吉田君（自主申告・ダブル）

10年前、娘が中学生になるのを機に、私と子供二人きりで旅行に行ったらどうかと妻から提案がありました。それも中学、高校、大学と進学毎に。お陰さまでこの度大学生の息子とシンガポール旅行を無事終え、10年越しで娘・息子と3回づつ計6回の親子二人っきりの海外旅行の約束を果たしました。

今後はコミュニケーション不足の妻との海外旅行を検討中です。子ども二人分出宝します。

### 隅田君（自主申告）

この度、私共、夫婦の結婚25周年の銀婚式に際し、広島西ロータリークラブより記念写真を贈呈していただきました。当日は結婚式以来の写真撮影に少々緊張しましたが、25周年の節目の良い記念となりました。ありがとうございました。

### 全員出宝

8月6日は、原爆記念日です。原爆慰靈碑に刻まれたことを思い起こしながら、平和な世の中を目指していくことを祈念して、全員出宝をお願いします。

## ■卓話

### ガバナ一年度ミニ回顧

国際ロータリー第2710地区 2008-2009年度

パストガバナー 諏訪昭登君



#### 1. ガバナーミニー受諾の経緯

・2006年1月14日、地区ガバナー指名委員会からの就任要請を受けて臨時理事会（藤田会長）がパスト会長会に諮り、見送りとした。

- ・6月14日、再度の強い要請があり、再度パスト会長会を開催した結果、「クラブの名誉にかけて辞退せず全員一致で諏訪昭登君を推薦する」と答申。
- ・6月15日、定足数を満たした例会で全員一致で承認。
- ・9月1日、岩森ガバナー月信9月号でガバナーミニー決定宣言。

- ・10月14日、地区大会（広島）でノミニ一挨拶（正式決定）。

## 2. ガバナーとは？

### (1)資格

- ・地区内クラブの瑕疵なき会員で、職業分類など、完全に会員資格を持っていること。
- ・RI及び地区に対して瑕疵なきクラブに所属し、クラブ会長を全期務めたこと。
- ・ガバナーの任務を遂行する能力があること。

### (2)権限と責務

- ・地区唯一のRI役員として地区管理運営に関する絶対的権限を有す。
- ・ロータリー章典に定めるガバナーの倫理規範をはじめその任務及び責務を遂行する。

（現19.010）

## 3. 年度準備

- ・ノミニ一推薦時点（6月中旬）以降、地区代表幹事を受諾してくれた安部憲明君と慎重に協議し、地区三役会（正副代表幹事、会計長）を選抜。
- ・9月5日、第1回ガバナ一年度準備会議で、地区幹事（地区委員長）を含む30数名の地区役員（全員が広島西RC会員）選定など諸案件協議。
- ・10月26日、第2回ガバナ一年度準備会議。
- ・12月5日、第1回地区大会準備委員会。
- ・2007年1月24日、第1回地区幹事会。以後、急速に諸準備が進行する。
- ・7月1日、ANAクラウンプラザホテル広島に諒訪ガバナーエレクト事務所開設。

## 4. RIテーマとガバナー信条

### (1)2008～2009年度RI李東建会長（韓国）RIテーマ：“Make Dreams Real”「夢をかたちに」

強調事項：“水、保健と飢餓・識字率向上”

### (2)諒訪昭登ガバナー信条：“心に愛を、実践に情熱を！”

「奉仕の理想」の理解と実践を要請。

“Service=役に立つこと”と解説。綱領（目的）、二大標語、四つのテストに表現される職業奉仕を第一義とした“日本の香りのするロータリーを”と強調。

地区大会アピール：“世界平和は我らの願い”

原爆被爆者としての生来の想いをそのまま

アピールとした。記念事業は広島平和記念公園内に強く要請し、実行委員会の尽力で実現。

## 5. 推移と終結

- ・2007年9月・11月、国内研修（GETS）
- ・2008年1月、米国サンディエゴで最終研修。以上はすべて配偶者同伴。
- ・2008年7月、ガバナーに就任。前半年に74 RCへ公式訪問。地区大会、IMその他の諸事業参加など、膨大なスケジュールの重圧と無休の1年間を過ごす。

私が指名したガバナー補佐から田村、田原両氏が後にガバナーとなられたことは大変うれしいことだった。

広島西RCから指名した安部地区代表幹事はじめ、約30数名の地区役員の立派な活躍ぶり、そして地区大会実行委員会の尽力は忘がたい。会員からの準備資金貸与（年度終了後完済）や、その他の温かいご支援に感謝している。

## 6. 終わりに

ガバナーが出身したクラブは一様にその経験と熱意によってクラブ運営に活力が溢れるといわれる。しかし、留意しなければならないのは、年を重ねることでそれが慢心とマンネリへと変化してはならないこと。

私がガバナーを務めることでクラブ活力の向上にプラス作用をもたらしたならうれしいことであり、今後も私が強調したように正しいロータリー観に基づくグローバルで民主的なクラブ運営を目指して、新会員共々のご尽力を心から願っている。



## 諒訪ガバナ一年度に行った 地区大会・記念事業の経緯と内容



元地区大会実行委員会幹事  
**中 村 哲 朗 君**

今からお話しする内容は、約2年の歳月をかけて実施した事業ですが、本日の卓話で与えられた時間は10分間です。

要点のみをお話させていただきます。なお登場さ

れる人物は、当時の役職であることを事前にお伝えします。

2008-09年度RI第2710地区ガバナーに諏訪昭登会員が就任されることになり、2006年の半ば頃から準備に入りました。代表幹事は安部憲明君、地区大会実行委員長は園尾恵三君で、私は副代表幹事兼地区大会幹事としてその任に当りました。

2007年7月26日の第3回地区大会準備委員会について、諏訪GEから平和公園内施設に関連する記念事業を考えて欲しいとの強い要望が出されました。常識的に考えて平和公園内であれば、管理者である広島市と協議する必要があります。どうやって実現させるかと考える中で、当方の希望する趣旨を児玉広島市議会副議長へ事前にお話をした後、8月2日に広島市議会副議長室を園尾実行委員長他5名で訪問し陳情いたしました。この席に三宅副市長、岩崎国際平和推進部長、仁井被爆体験継承課長が同席されました。

この会合をきっかけに国際平和推進部の協力が得られ、さまざまなアイデアを協議して行きましたが、これという決定的な案は生まれておりませんでした。そうした中、10月2日午後2時に二井課長さんが私の会社へお見えになり、多言語説明板の提案がありました。即ち、原爆慰靈碑前の平和の池に日本語と英語で書かれた記念碑が置かれているが、世界各国から広島を訪れる人達の中には日本語・英語を理解できない人達が沢山いる。世界で初めて原爆の惨禍を受けた広島市の主張、平和への考え方を理解していただく為、現在の日本語・英語に加え、さらに6ヶ国の言語を増やしたい。国際ロータリー第2710地区がこの提案を受けられるのであれば、広島市の内部調整を行いますとのことでした。これに対し私は、この提案に関して広島市の内部調整には自信がありますかと聞いたところ、自信がありますとの返答でした。

10月4日に地区三役会と地区大会準備委員会の会議があり、上記内容を説明し全員一致で受け入れることを決定いたしました。諏訪GEからは、原爆慰靈碑前の平和の池という最も関心の高い場所に国際ロータリーとして意義のある記念事業ができるることは誠にありがたいという感謝の言葉がありました。

その後、広島市国際平和推進部と数々の協議を

重ね、またデザインの公募を含め作業を進めました。最終的な言語の絞り込みは、日本語・英語に加え、フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・中国語・韓国語の8ヶ国語で決定しました。

デザインについては、秋葉市長から周囲の景観に溶け込み、品が良く、かつ目に飛び込んでくるものという意向の中で難航しましたが、最終的には広島市立大学芸術学部・吉田幸弘准教授の応募案を採用することとなりました。2008年5月27日透明アクリル板に文字を印刷したサンプルを平和の池に仮設置し、マスコミ、市民、観光客からアンケートを集めたところ、文字のみが池の水面に浮かんで見えるデザインは大変好評で、周囲の景観と調和しているとのことでした。当日の取材は、新聞社とTV局などいわゆるマスコミ各社総動員の取材でした。

2008年9月1日～3日にかけてG8下院議長会議が広島で開催されることになっており、折角の機会なので、予定を早め、多言語説明板を8月28日に平和の池へ設置しました。広島市への正式な贈呈は、2008年10月12日に開催した地区大会に於いて諏訪ガバナーから秋葉広島市長へ目録を贈呈いたしました。

この事業を遂行するに当たり、多くの広島西RC会員にご協力をいただきましたが、特に安部代表幹事、園尾大会実行委員長、浜井前会員、斎藤会員、垂井会員、森信会員、橋本元会員などに大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

#### <追記>

この多言語説明板は、設置当初は美しく周囲の景観と調和が取れておりましたが、常に池の水の中に浸かっているため、次第に書かれている文字が不鮮明になって来ております。もし機会があれば、RI第2710地区もしくは広島西RCによる修復が出来れば幸いだと思っております。10年前には不可能であった2枚のガラス板を完璧に接着することが可能になれば、永久保存板になると思います。



広島西RC

検索



例会日・木曜日 12:30~13:30

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78

例会場・ANAクラウンプラザホテル広島

リーガロイヤルホテル広島13F

会長 村上 智亮

TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870

幹事 前橋 寛

E-mail : hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会